

オレンジベスト 見守り 情報

— 上田市少年育成センター 通信 —

上田市教育委員会生涯学習文化財課 上田市 大手 1-11-16 上田市役所南庁舎 電話:23-6375 FAX:23-6368 令和5年5月10日 R5-1号

上田市少年補導委員会 新体制で発足

4月1日から新しいメンバーによる少年補導委員会が発足しました。

4月27日には理事会において、新たな役員が決定いたしました。

会長 宮下 幸良 氏 (豊殿地区)
副会長 佐藤 久二夫 氏 (西塩田地区)
副会長 宮下 千元 氏 (川辺泉田地区)
副会長 井出 優貴 氏 (第二中学校)
理事 15名 (正副会長を含む)



上田市少年補導委員会
オレンジベスト見守り隊

委員の改選期にあたり、本通信紙のタイトルを、旧『補導情報』から『オレンジベスト見守り情報』へと変更し紙面の充実を図ってまいります。どうぞよろしくお願いたします。

少年補導委員について

上田市少年補導委員会 会長 宮下 幸良



「新型コロナウイルス」も3年が過ぎ、マスク着用も3月から本人の判断となりました。まだ「0」になった訳ではありませんのでお互い十分に気を付けて行動して戴きたいと思ひます。

自治会関係少年補導委員も今年度は新しく入れ替えがあり125名中100名の皆さんが替わられました。今から6年前に組織全体の見直しの改革をして、全自治会からの推薦を取りやめた時点で委員の継続が難しくなり、2年の任期で終わる委員が大半となりました。班の全員が新任の場合には委員会活動が分からないケースが多くなると思ひますので、(事務局からの詳しい説明はありますが)私から説明させていただきます。

私は今回で29年目となりますから、その経験からの話となりますので多少事務局とは違うこともあるかもしれません。

まず最初に「補導」とありますが、私たち

の立場としては「補導」はできません。あくまでも「声かけ」「見守り」が活動の中心になります。このことは最初の研修時にお渡しした「活動の手引き」にありますので参考にして下さい。一言で「声かけ」といっても中々難しいと思ひます。「どこで」「誰に」「どのように」がまず考える事と思ひます。

「どこで」は基本的には『どこでも』、「誰に」は『小中学生・高校生なら誰でも』です。

「どのように」は、まず『こんにちは』朝の時間帯でしたら『おはよう、行ってらっしゃい』午後だったら『こんにちはおかえり』で十分ですが、これがなかなか難しいかもしれません。とにかく肩に力を入れず軽い気持ちで声かけをしてみてください。皆さんが思っている以上に子どもたちは返事をしてくれます。

また、店舗内等のパトロールも昔は頻繁

にやった事も有りました。現在の子どもたちは店舗にいることが少なくなってきましたが「ゲームセンター」「カラオケ」等は皆さんの参考になると思いますので、時々店舗訪問をしてみてください。

しかし、すべての店舗が気持ちよく受け入れてはくれませんので無理はしないでください。店舗訪問は事前をお願いする必要は必ずしもありません。(ただし環境チェック活動の時は別で事前のお願いが必要となります。)パトロール中ですのでいきなりの訪問も有ります。その時は代表者ひとりがまず先に入り「少年補導委員です。パトロールをしていますのでよろしくお願いします。」とまず声をかけてから全員が入るようにしてください。その時、店舗の責任者がいたら現状等について話をしてみてください。そして帰るときは「ありがとうございました」と言って退店してください。

以上簡単に説明しましたがパトロール中に子どもたちに会う機会は少ないと思います(時間帯にもよりますが)。しかし私たちがオレンジのベスト・帽子をつけて巡回する事が大切な事なのです。

必ず周りの誰かが見えています。その存在を意識してくれています。

また、昨年度から事務局と検討していた学校関係者との懇談(地域見守り懇談会)も本年度から実施する予定です。普段、皆さんは学校へ行く機会がないと思いますので学校側が思っている事や気になる事、あるいは私達が子どもたちの事で知りたい事等の話し合いが出来ればと思いますので期待してください。

2年間よろしくお願いいたします。



少年補導委員の活動紹介① --- 地域の特性を生かした活動を展開 ---

毎年4月を中心に、「あいさつ運動」を行っています。

「伸びよう 伸ばそう 青少年」を合言葉に、長野県子ども・若者育成支援推進本部、将来世代応援県民会議、県民文化部こども若者局次世代サポート課が推進する『ひまわりっ子育成県民運動』『信州あいさつ運動』の一環として実施しています。

今年も、地域の小中高 各校、各団体と連携して実施されました。



「定期街頭活動」では、市内を38の班に分けて、3～5名の委員がオレンジのユニフォームを着て月に1回程度巡回を行っています。

巡回では「子どもたちがいるところに行く」を合言葉に、班ごとに目標・コースを決め、声かけと見守り、地域の目として青少年を取り巻く環境を観察します。



具体的には・・・

① 街頭

駅、大型店周辺広場、繁華街の路上、路地裏、駐車場、公園、社寺の境内、祭礼、夜店、通学路、踏切、交差点、地下道、文化祭前の街中、空き地、河原など

③ 娯楽施設

ゲームセンター、カラオケボックス、ボウリング場、漫画喫茶、インターネットカフェ、映画館、劇場、パチンコ・スロット店、バッティングセンターなど

② 店舗・施設

大型店、駅(通路、ホーム、待合所、トイレ、列車内等)、自転車置場、バス発着所、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、デパート、DVD 販売レンタル店、雑誌販売店、酒・タバコ自販機、飲食店など

④ 学校関連施設

小中高各学校、児童館、児童センター、児童クラブ、学童保育所、図書館など

総会・全体研修会 ダイジェスト - 4月27日(木) 於 上田文化会館 -

第1部 研修①

高校生 活動発表

「おけまる食堂実行委員会の活動について」

こども食堂 JRC 上田東(上田東高校)
ぱんとリーソメヤ(上田染谷丘高校)
こどもてらす上田(上田高校)
こども広場上田西(上田西高校)



上田市のこども食堂のひとつ「おけまる食堂」(上田市常田 ローレン栄)は、平成30年7月に誕生しました。

そしてこの春、多世代間交流の第二の拠点として

「おけまるジュニアセンター」(上田中央 労働者福祉協議会 2F)も新たに開設され、子どもたちが集まれるところ(居場所)の環境の充実が計られました。



この2つの施設に、ボランティアの活動で集まった大学生・高校生の輪の波紋が市内4つの高校に静かに広がっています。

「こどもが中心」を合言葉に、子どもたちとの交流や学習支援、食事の準備から食糧問題・SDGsの学習と実践...など自ら考え行動し協力しあっている経緯を、力強く高校生に発表していただきました。

校内の活動”フードドライブ(家庭で消費しきれない食品集め)”と、こども食堂での活動”フードパントリー(必要な時に誰でも食品が受け取れる場所)”とが結びついたり、“ヤングヘルスプログラム”から「食育」について学びを深めたり...といった高校生の幅広い社会参画の探求活動は、学校と社会で高校生が課題解決を目指す21世紀型の学びとして新たな若ものたちの姿を知る機会となりました。

第2部 総会・感謝状贈呈

挨拶・委員委嘱 教育長 峯村 秀則
来賓挨拶 第二中学校校長 一色 保典 様
永年勤続感謝状贈呈

教育長から感謝状を受ける皆さん



受賞者を代表して謝辞を述べる 佐藤さん(10年勤続)

第3部 研修②

地域懇談会(学校・自治会関係地域別懇談会)
活動課題と地域見守り懇談会 について

永年勤続のみなさん(敬称略) 上田市少年補導委員の活動・青少年健全育成への活動ありがとうございました

金子昌弘(神川)	野原 勝(神川)	水出浩介(南部)	千野加奈子(中央)	佐藤勝行(北部)
清水宗夫(北部)	高桑幸夫(北部)	小山智恵子(西部)	坂本匡尚(神科)	傳田幸典(神科)
大久保隆夫(中塩田)	米澤信代(中塩田)	倉沢 晃(西塩田)	田中 章(川辺泉田)	久保田忠雄(川辺泉田)
小野澤裕親(川辺泉田)	倉沢和當(川辺泉田)	笠井伸計(川辺泉田)	遠山幹男(川西)	土屋藤一(丸子中央)
清水伸幸(丸子中央)	中村健一(依田)			

【順不同】

編集後記

オレンジベスト見守り情報は「子どもたちが いるところ」「地域の目」が大きなテーマです。少子化・核家族化・ICT(情報通信技術)が発達した現代、ご近所・お隣りどうしの助け合いが希薄になっても生活に不自由・不便を感じない社会になっています。実はこの便利な社会は、先人たちが豊かな生活を目指し、不便を解決し、^{かゆ}痒い所に手が届くように人々がつながる努力により創り出した恩恵に他なりません。たとえ先人が植えた木々に豊かに実った果実を私たちが収穫し、おいしくいただいている感じでしょうか。また、樹木には、光合成・呼吸をする葉やそれを支える枝が必要です。今を生きるためのお隣りどうし・地域の助け合いや ICT 情報の活用、人と人とのコミュニケーションがその支えになると思います。とかく私たちは便利な社会に慣れると「自分一人で生きられる!？」と錯覚しがちです。社会全体が、先人からのかけがえのない恩恵と現代生活の新たなつながりに包まれ、感謝の気持ちを忘れず、視野を広くして未来を子どもたちに託す準備ができたらと思います。今年度もよろしくお祈りします。



この計画はあくまでも目安です。
各班の実情にあわせて、計画をよろしく願います。

令和5年 6月～7月			定期街頭活動 計画			上田市少年補導委員会		
日	曜	6月活動班	日	曜	7月活動班			
1	木	東部A 東部B	1	土	東部A 東部B			
2	金	神川A 神川B	2	日	神川A 神川B			
3	土	南部A 南部B	3	月	駅前啓発活動<特別補導委員・正副会長・事務局>			
4	日	中央A 中央B	4	火	南部A 南部B			
5	月		5	水	中央A 中央B			
6	火	塩尻	6	木	塩尻			
7	水	北部A 北部B	7	金	夜間巡回②<西部A B C 城下A B>			
8	木	西部A 西部B 西部C	8	土	北部A 北部B			
9	金	城下A 城下B	9	日	西部A 西部B 西部C			
10	土	神科A 神科B	10	月				
11	日	豊殿 東塩田	11	火	城下A 城下B			
12	月		12	水	神科A 神科B			
13	火	中塩田A 中塩田B	13	木	豊殿 東塩田			
14	水	西塩田 別所温泉	14	金	中塩田A 中塩田B			
15	木	川辺泉田A 川辺泉田B 川辺泉田C	15	土	西塩田 別所温泉			
16	金	川西 内村	16	日	川辺泉田A B C 【家庭の日】			
17	土	丸子中央A 丸子中央B	17	月				
18	日	依田 長瀬 塩川 【家庭の日】	18	火	川西 内村			
19	月		19	水	丸子中央A 丸子中央B			
20	火	長 傍陽 本原	20	木	依田 長瀬 塩川			
21	水	武石	21	金	長 傍陽 本原			
22	木		22	土	武石			
23	金		23	日				
24	土		24	月				
25	日		25	火				
26	月		26	水				
27	火		27	木				
28	水		28	金				
29	木	全体研修会(上田文化会館)	29	土				
30	金	夜間巡回①<神科A B 塩尻 北部A B>	30	日				
			31	月				

6月7月8月
定期街頭活動に替えて
地域見守り懇談会
を実施した場合は、
「地域懇談会連絡票」
により報告を
よろしく願います。

事務局からのお知らせ

7月は

『青少年の非行・被害防止全国強調月間』

『有害環境浄化活動強化月間』

「青少年に有害な社会環境排除県民運動」の月です

- 環境チェック活動を地域の方の協力を得て行います。
- チェックカード点検項目等により、地区内店舗等を訪問する活動です。
- 「健全育成協力店」への指定協力依頼や環境改善の要望を行います。

6月29日(木) 少年補導委員会全体研修会のお知らせ

- ・会場 : 上田文化会館ホール・中央公民館
- ・日程 : 17:30～ 受付
18:00～ 全体研修会・地域懇談会(20:00 終了予定)

地域見守り懇談会の計画、よろしく願います。

※ 諸活動の報告書(連絡票)は、活動後1週間を目途に御提出ください。

補導委員会の活動は、
「参加・協力される方の意向を尊重し、
無理のない範囲で」計画をお願いします。



[https://www.city.ueda.nagano.jp/](https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/shogaku/36041.html)

soshiki/shogaku/36041.html